

多摩大学附属聖ヶ丘中学校

2015 年度入試問題

社 会

第5回（2月4日実施）



社 会

多摩大学附属聖ヶ丘中学校

- 1 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙にふれないでください。
- 2 開始の合図があったら、最初に問題用紙10ページ、解答用紙1枚を確認してください。
- 3 解答用紙に受験番号と氏名を記入してから始めてください。
- 4 問題についての質問は受け付けません。印刷のはっきりしないところや用事がある時は声を出さずに手をあげてください。
- 5 文字は正確に、いねいに書いてください。
- 6 問題用紙は回収しません。
- 7 筆記用具の貸し借りはしないでください。
- 8 試験時間は理科・社会あわせて50分です。終了5分前になったら知らせます。どちらから先に解答してもかまいません。
- 9 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。

1

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

1853年、アメリカの東インド艦隊司令長官ペリーは4隻の軍艦をひきいて浦賀に来航し、日本を中国との貿易船や捕鯨船の中継地にするため、日本の開国を要求し、大統領の国書を幕府に提出しました。1854年、幕府は再び来航したペリーと日米（あ）条約を結び、下田と函館の2港を開き、アメリカ船の燃料、食料、水の供給を認めました。幕府は〔A〕、オランダ、ロシアとも同じような条約を結びました。さらに、1858年、大老の井伊直弼は反対派の意見を押しさえ、朝廷の許可を得ないまま、アメリカ総領事ハリスと日米（い）条約を結んで、貿易を行うことを決めました。

しかし、この条約は、アメリカに治外法権を認め、日本に①輸入品にかかる税金を決める権利がない不平等条約でした。また、〔A〕、オランダ、ロシア、フランスとも同様の条約を結びました。この条約で、日本の経済は大きな影響を受け、外国からは毛織物、（う）、武器、艦船などが輸入され、日本からは（え）、茶などが輸出されました。日本の最大の貿易港は（お）で、相手国は〔A〕が中心でした。ところが、安価な綿製品が大量に輸入されたため国内の生産地は打撃を受け、（え）は貿易商人に買い占められて、品不足になりました。さらに、米の買い占めや粗悪な貨幣を作ったことで、日常品の物価も上がりました。

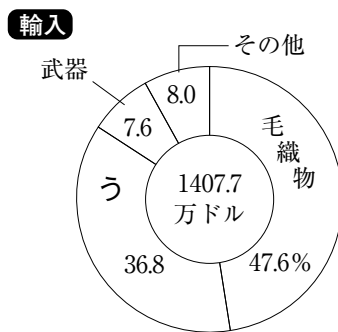
このような開国後の混乱から尊王攘夷運動が盛んになりましたが、外国の軍事力の強大さを知った薩摩藩と長州藩は、攘夷をやめ倒幕を目指しました。そのような動きの中で、1867年、15代将軍、徳川慶喜が政権を朝廷に返上し、およそ（か）年に及ぶ江戸幕府の政治が終わりました。幕府にかわってできた新政府は、欧米諸国に対抗する近代国家にするため、さまざまな改革を進めました。その一つである近代産業を育てることを目指した殖産興業を進め、群馬県に官営の模範工場の②富岡製糸場を作ったり、博覧会を開いたりして、新技術の開発と普及をはかりました。

(1) 文中の (あ) (い) にあてはまる言葉を答えなさい。

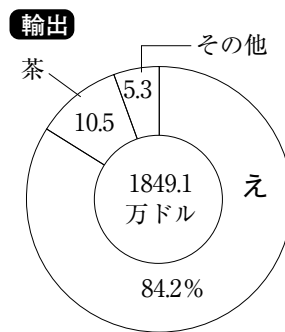
(2) 文中の [A] にあてはまる国名を答えなさい。

(3) 下線部①について、その権利を何といいますか、答えなさい。

(4) 文中の (う) (え) に入る言葉は、下のグラフの中の (う) (え) と同じです。(う) (え) にあてはまる言葉として正しいものを、次のア～エの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。



(1865年)



(「日本経済史3」より)

- ア 石炭 イ 生糸 ウ 銅 エ 綿織物

(5) 文中の (お) にあてはまる港名を答えなさい。

(6) 文中の (か) にあてはまる数字として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい

ア 120 イ 160 ウ 220 エ 260

(7) 下線部②について、なぜ官営の模範工場もはんの製糸場が富岡に作られたのでしょうか。その理由として正しくないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 製糸場で働く工女は、このあたりの農家の娘たちむすめであったから。

イ 水田に適さない場所で、工場建設に必要な広い土地があったから。

ウ 蒸気エンジン用の燃料の石炭が確保できる場所だったから。

エ 養蚕ようさんが盛さかんな場所で、製糸に必要なまゆと良質な水があったから。

2

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

新潟県^{つばめ}燕市には日本最長の^{しなの}信濃川が流れ、その周辺には①日本の穀倉地帯と呼ばれ、広大な水田が広がる（あ）平野が広がっています。信濃川は流域面積では関東平野を流れる（い）川や北海道の（う）川に次いで第3位ですが、年間の流量では長さとともに第1位になっています。また、その流量は年間を通して平均的に多いのではなく、②とくに4月から5月にかけて流量が最大になることが特徴^{とくちょう}です。古

くからこの地域では洪水^{こうずい}が起き、一度洪水が起きると土地が低いためになかなか水が引かず大きな被害^{ひがい}を与え、住民たちを悩^{なや}ましていました。そのため考えられたのが、人工的に水路を切り開き、増水した水を別のルートで日本海に流そうというものです。燕市は信濃川が日本海に最も近づく場所にあるため、分水路を作る場所として注目されました。そして、明治の初め燕市から日本海に面した長岡市^{てらどまり}寺泊に向けて始められた工事は中断があり、完成し水が通るようになったのは1922

(大正11)年のことでした。それが燕市から日本海に面した長岡市^{おおこう}寺泊に通じる大河津^づ分水路です。普段は両方に水が流れるようになっていますが、信濃川下流が洪水になりそうなどときには堰を閉じて大河津分水路に水が流れるようにして直接日本海に水を流し、逆に下流が水不足の時には大河津分水路にある堰を閉じて信濃川へ水が流れるようにします。このように、流す水量を調節して洪水防止を行っています。

このようにして現在では洪水の被害はなくなりましたが、江戸時代には洪水の被害が深刻で人々の生活は大変厳しいものでした。その状況をぬけだそうと江戸から和釘^{わくぎ}職人を呼び寄せ、農家の副業として和釘づくりがこの地域に広まりました。和釘づくりの技術は時代とともに変化し、燕市はスプーンやフォークなどの洋食器の町として知られるようになりました。さらに製品は洋食器に限らず様々な分野に広がり、③伝統的な技術^いが活かされた産業のさらなる発展が期待されています。



【写真1】洗堰^{あらいぜき}



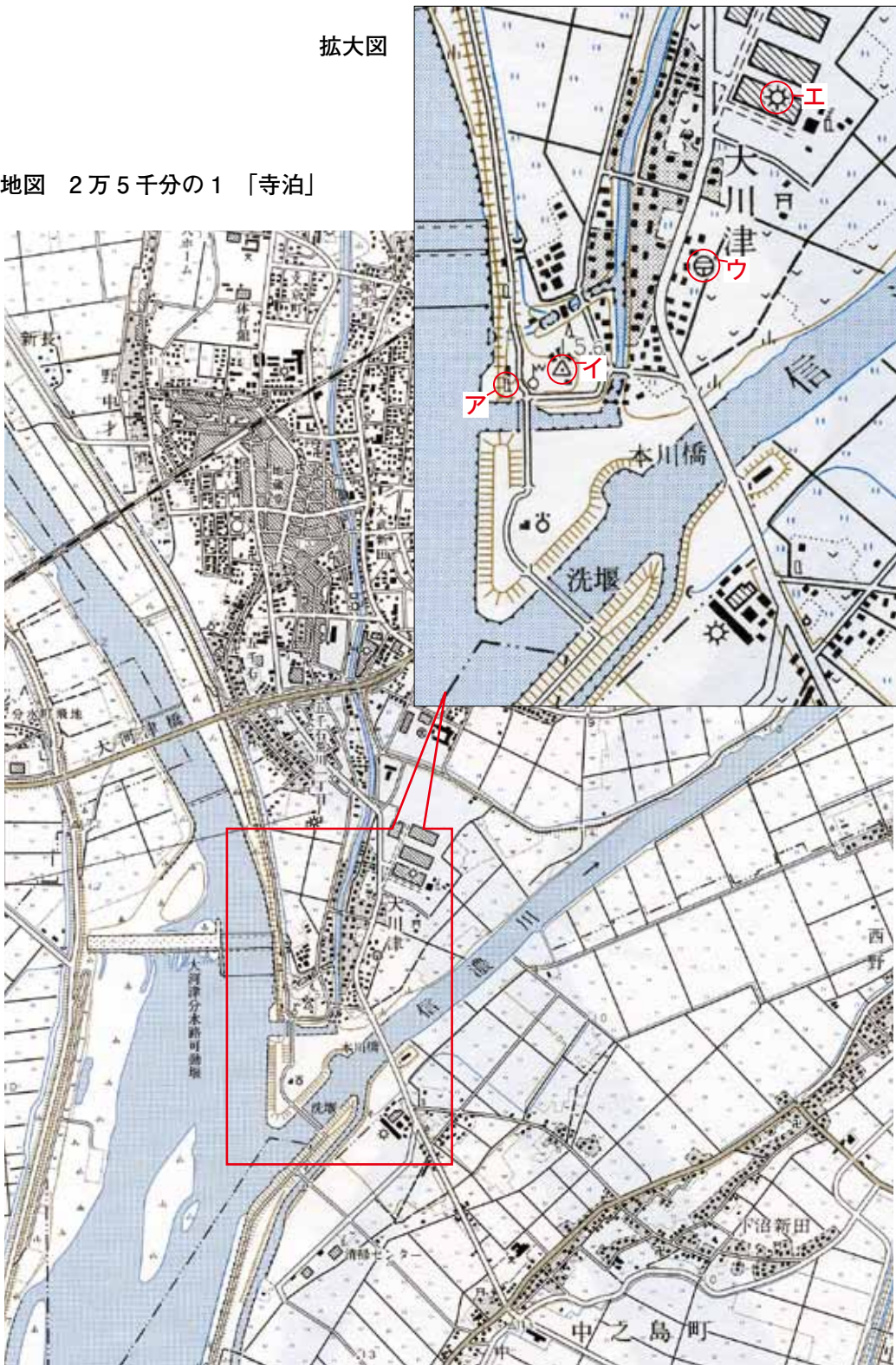
【写真2】信濃川



【写真3】信濃川治水紀功之碑^{きこうのひ}

拡大図

地図 2万5千分の1 「寺泊」



(1) 文中の (あ) ~ (う) にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 下線部①について、つぎの表は新潟県、青森県、富山県、北海道の農業の様子についてまとめたものです。新潟県を示しているものとして正しいものを、表のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【表：農業の様子】

	耕地面積に対する 田の割合 (%)	米の収穫量 (千t, 2011)	リンゴの生産量 (千t, 2011)	乳用牛の飼養頭数 (千頭, 2011)
ア	96.0	214	2	3
イ	88.5	632	—	9
ウ	53.3	281	368	14
エ	19.4	635	7	828

(3) 下線部②について、信濃川の流量が4月～5月に最も多くなる理由としてどのようなことが考えられますか。説明しなさい。

(4) 下線部③について、伝統的な産業と地名の組み合わせとして正しくないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 津軽塗^ぬり — 青森県 イ 丹後ちりめん^{たんご} — 京都府

ウ 加賀友禅^{ゆうぜん} — 石川県 エ 博多人形 — 佐賀県

(5) 【写真3】は分水工事の経緯^{けいゐ}が刻まれている「信濃川治水紀功之碑^{きこうのひ}」です。この碑がある場所として正しいものを、地図中のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(6) 前ページの地図は2万5千分の1の地形図ですが、5万分の1の地形図では、大河津分水路^{おおこうづ}の分岐点^{ぶんき}から河口までの直線距離^{きょり}を測ってみると18cmでした。大河津分水路の長さはおよそ何mになるか答えなさい。

(7) 信濃川と大河津分水路が分かれる付近では、信濃川はどの方向に向かって流れているか、八方位で答えなさい。

3

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

①日本国憲法第96条には「この憲法の改正は、各議院の総議員の（あ）以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会で定める選挙の際行はれる投票において、その（い）の賛成を必要とする。」とあります。これは通常の法律の改正や廃止の場合よりも厳格な方法をとっています。

日本と同じ第二次世界大戦の敗戦国である（う）では戦後15回、ドイツにいたっては60回近く憲法を改正しています。日本国憲法は一度も改正されたことがありません。

2007年、憲法改正の手続きを定めた国民投票法が成立し、2010年に施行されました。これには投票権者は（え）以上の日本国民となっています。憲法のみならず、いずれは（お）法も改正して国政選挙でも（え）以上に選挙権の年齢を引き下げる必要がでてきたと論じられています。

まもなく戦後70年をむかえるに当たり、国民一人一人が主権者として、ますます将来の日本のあり方について考える時期にさしかかっています。日本国憲法について、多くの国民がしっかり考えて、より良い日本にしていくことが必要です。

(1) 文中の（あ）～（う）にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 下線部①について、日本国憲法には三つの基本原理があります。この三つにあてはまらないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 平和主義

イ 国民主権

ウ 地方自治の重視

エ 基本的人権の尊重

(3) (え) に入る言葉として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 16歳^{さい} イ 18歳 ウ 20歳 エ 25歳

(4) (お) に入る言葉として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 公職選挙 イ 地方自治 ウ 国会 エ 地方分権一括^{いっかつ}

受験番号				氏名		得点
						*

*印のところは、何も記入しないでください。

1	(1)	あ			い		小計 *	
	(2)				(3)			
	(4)	う		え		(5)		
	(6)				(7)			

2	(1)	あ			い		小計 *
		う			(2)		
	(3)						
	(4)				(5)		
	(6)			m	(7)		

3	(1)	あ			い		小計 *
		う					
	(2)			(3)		(4)	

受験番号				氏名		得点
						* 50

*印のところは、何も記入しないでください。

1

(1)	あ	和親		い	修好通商	
(2)	イギリス			(3)	関税自主権	
(4)	う	エ	え	イ	(5)	横浜
(6)	エ		(7)	ア		

小計
* 18

各2点

2

(1)	あ	越後		い	利根	
	う	石狩		(2)	イ	
(3)	雪どけ水が川に流れ込むため					
(4)	エ			(5)	ア	
(6)	9000		m	(7)	北東	

小計
* 18

各2点

3

(1)	あ	$\frac{2}{3}$		い	過半数	
	う	イタリア				
(2)	ウ		(3)	イ	(4)	ア

小計
* 14

(2)(4) 各3点
その他各2点

合格者正解率

社会

第5回 2月4日 (%・50点満点)

1	1あ	1い	2	3	4う	4え	5	6	7
歴史分野	65.0	42.5	45.0	60.0	20.0	65.0	20.0	50.0	25.0
2	1あ	1い	1う	2	3	4	5	6	7
地理分野	35.0	40.0	40.0	65.0	12.5	45.0	75.0	55.0	60.0
3	1あ	1い	1う	2	3	4			
公民分野	35.0	25.0	25.0	100.0	20.0	55.0			

☆合格者平均点 23.2

☆合格者最高点 38